

ボランティアセンターだより

鴻巣市社会福祉協議会ボランティアセンター

TEL 597-2100

第230号

鴻巣市箕田4211-1 鴻巣市総合福祉センター内

FAX 597-2102

平成30年8月発行

いつでも・どこでも・誰でも

そして楽しく

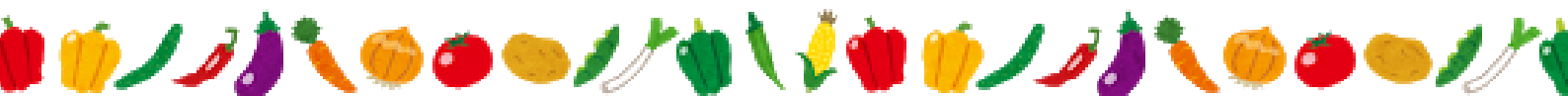
～子どもたちに たっぴいビタミンを～



今回ご紹介するのは『NPO 法人 家族サロン・ビタミンキッズ』の活動です。乳幼児の子育て支援や地域の異世代交流に関わる事業を行なっています。そのなかでも子どもたちにバランスのとれた栄養ある食事をとってもらうため、毎日の食事の大切さを伝える活動は、団体の根幹を担う活動の1つとなっています。団体名になっている「ビタミンキッズ」は、子どもたちにビタミンたっぷりの栄養ある食事をとってもらいたいという思いから名付けられました。

今回は吹上地域にあるウニクス鴻巣で行われた、栄養バランスを楽しく学ぶ食育講座をのぞいてきました。参加者は市内外の小中学生です。講座では、栄養素についての簡単なお話を聞いた後に、夏休みの朝ごはんづくりをしました。『朝ごはんづくり』といっても、調理をするのではなく、画用紙に色鉛筆やフェルト、クレヨンなどで朝ごはんの絵を描きます。そして普段、自分がどのような食事をしているのかを振り返り、参加者同士で共有しました。また、最後には、完成した絵を見ながら、どのような栄養素が含まれているかを確認しました。様々な素材を使って絵を描くことで、楽しく「食べること」の大切さについて学んでいたようです。

活動の様子



熱中症にご用心

例年にない猛暑が続いています。ボランティア活動者のみなさん、ボランティア受け入れ先のみなさん、ボランティア体験中の熱中症にくれぐれもお気を付けください。

～熱中症を予防するために～

- ・他人に合わせて無理をせず、体調により参加中止を判断する。
- ・水分、塩分の補給は、参加前から始め、定期的に繰り返す。
- ・休憩時間を確保して冷たいものを摂取する。
- ・屋外では日よけ帽子や日傘で直射日光を遮る。
- ・濡らしたタオルを首に巻く。
- ・体調不良時にはすぐに周りの人へ声をかける。

※環境省熱中症予防情報サイトより

上記の注意点を意識し、元気で安全に活動できるよう心がけましょう



ボランティア活動助成金 情報



大和証券福祉財団 ボランティア活動助成

興味のある方は
社協ボランティアセンターへ
お問い合わせください。

＜ 応募要領 ＞

1. 応募課題
①高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動
②地震・豪雨・台風による大規模災害の被災者支援活動
2. 応募資格
ボランティア活動を行っているメンバーが 5人以上で、営利を目的としない団体
3. 助成金額
1 団体あたり 上限 30 万円
4. 助成対象経費
謝金、交通費・旅費、備品、消耗品費、通信費、会場費、制作費、その他
5. 応募期間
平成 30 年 8 月 1 日（水）～平成 30 年 9 月 15 日（土） ※当日消印有効

＜ 問合せ先 ＞ 鴻巣市社会福祉協議会 ボランティアセンター

電話：048-597-2100 / FAX：048-597-2102